**中学****部　全学年「特別活動」授業デザインシート**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **単元名** | **緑茶を知ろう　（１／１）** | **場　所** |  |
| **日　時** | 令和　年　月　日(　)第　校時：　　～　： | **指導者** | Ｔ１　〇〇　　　Ｔ２　栄養教諭Ｔ３　各学年教諭 |
| **本時のねらい** | 緑茶ができるまでの過程や多くの人が携わって作られていることを知り、感謝の心をもつ。飲用以外の緑茶の活用方法を知り、自分たちの生活とのかかわりに気づく。 |
| **目　標** | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・緑茶ができるまでの過程や多くの人が関わって育てていることを知る。 | ・緑茶を味わって、自分の思ったことを伝える。（味、香り、気持ち、生産者への思い） | ・緑茶を身近に感じたり、飲用以外の活用方法に興味をもったりする。 |
| **時　間** | **主発問　発問　○学習内容　・学習活動** | **・手だて　※留意点　評価規準** |
|  | 〇緑茶について緑茶（お茶）について知っていることは何ですか。・急須、ペットボトル、ティーバック等、様々な形態があることを知る。・普段、飲みなれているものを発表する。・色、香りなど、飲む以外の視点も、知っていることを発表する。 | ※緑茶についてのイメージが持てるように、イラストや写真、実物を提示する。 |
|  | 〇緑茶になるまでの過程・お茶の木から、茶葉になるまでの過程について、映像や写真を見る。・茶葉を淹れ、緑茶を楽しむ方法を知り、試飲する。緑茶ができるまでを知ったり、お茶を飲んだりして、どのような感想をもちましたか。・お茶を飲んでの感想や、香りなどについて発表する。〇お茶の活用方法・お茶を使用した給食（食べる）、肥料、茶染めなどの具体的な方法を写真や実物などで知る。 | ・お茶ができるまでに多くの過程と人が関わっていることが分かるように、動画や写真を提示する。・興味を持てるよう、お茶の木や茶葉には、実際に触れたりにおいをかいだりする機会をもつ。※実体験に伴う表情の変化や感想を大切にしたいので、栄養教諭にお茶を淹れてもらい、試飲する。　お茶の価値を高められるように、茶器・茶托なども使用し、名称も紹介する。・言葉での表出が難しい生徒には、「おいしい」「いいにおい」などの表情や文字を使ったイラストを用意する。・お茶のリラックス効果や抗菌効果などにも触れ、飲用以外の活用へとつなげる。普段飲んでいるお茶が、どのような過程を経ているのかに興味をもち、大切に飲もうとしている。・飲用以外であることが分かるように、飲む・食べるなどの動詞を使って説明する。お茶を使用した給食の写真を提示する。・お茶の成分が入った石鹸なども紹介する。自分たちの生活とのつながりについて気づく。 |
|  | 〇今日のまとめ・お茶について気づいたことを発表する・作業でもお茶に触れるという予告をする。 |  |
| **準備物** | ・ＰＣ　・プロジェクター　・イラスト、写真等　　・お茶の木　　・茶葉・茶器、急須　・ペットボトルのお茶、ティーバック、スティック茶・お茶の活用物（石鹸、洗剤、菓子など） |
| **備考** | ・３学年がお茶の学習をすべて実施した後、　生徒たちがお茶の活用について関心をもてるように、飲用以外のお茶の活用方法について実際の活動につなげる。縫製の作業は茶染め、園芸の生徒はその茶殻を受け取って肥料にし、園芸の作業で利用する。 |